

# 那須塩原市 議会だより

第26号

平成21年8月20日発行

栃木県那須塩原市  
議会だより編集委員会

議会事務局

TEL0287-62-7181

6月定例会のあらし 2

議会改革 ー議会活性化検討特別委員会ー 4

請願審議結果 6

ここが聞きたい! ー市政一般質問ー 7

市議会Report ー産業廃棄物対策協議会ー 15



# 平成21年第4回 定例会 6月5日～6月19日

## 全24案件

# すべて原案のとおり可決

### 定例会のあらまし

平成21年第4回那須塩原市議会定例会は、6月5日から6月19日までの15日間にわたり開催されました。市長からは「人権擁護委員の候補者の推薦」や「那須塩原市監査委員の選任」の人事案件2件のほか、平成21年度補正予算案件が1件、条例の制定及び一部改正案件が2件、承認案件が2件、報告案件が10件、その他の案件が5件の合計22件が提出されました。

条例・補正予算等については、各常任委員会で集中審査を行い、本会議において審議の結果、提出された案件すべてを原案のとおり可決しました。

議会からは、「議会活性化検討特別委員会の設置」が提出され、原案のとおり可決しました。請願については、6ページのとおりとなりました。

## 人事案件

■人権擁護委員の候補者の推薦について  
— 同意 —

人権擁護委員13名のうち伊藤尚子氏が、平成21年9月30日をもって任期満了となることから、同氏を再任として推薦することに同意を求めます。

■那須塩原市監査委員の選任について  
— 同意 —

那須塩原市監査委員のうち、議員

## 補正予算

■平成21年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）  
— 全員賛成 —

新設認可保育園建設補助について、制度改正による財源の組替えを行うとともに、定員増加に伴う建築面積の増による補助金の追加補正を行う

## 条例案件

■那須塩原市長等の給与の特例に関する条例の制定について  
— 全員賛成 —

現在の社会経済情勢や財政状況等を勘案し、平成21年7月から平成22年3月までの9ヶ月間について、市

の中から選任する監査委員が、市議会議員の改選に伴い不在となっており、木下幸英氏を選任することに同意を求めます。

ほか、市営西大和駐車場の管理運営経費など、早急に必要な経費についての計上で、予算総額を39.6億1354万円とするものです。

■那須塩原市営駐車場条例の一部改正について  
— 全員賛成 —

西那須野西大和地区商店街の利用客の利便性を図り、地域における道路交通の安全を確保するために、西大和地区再開発事業に伴い整備された駐車場を「市営西大和駐車場」として、新たに那須塩原市営駐車場条例に加えるため、条例を改正するものです。



## 承認案件

■専決処分の承認を求めることについて【那須塩原市長等の給与及び旅費に関する条例及び那須塩原市職員の給与に関する条例の一部改正】

—承認—

平成21年5月1日の人事院勧告を踏まえ、市長等特別職及び職員との給与のうち、平成21年6月に支給する期末手当、勤勉手当について、暫定的な措置として支給月数の一部を凍結するため、関係条例を改正するものです。

具体的には、市長及び副市長の期末手当は、支給率を0・15月引き下げ、教育長を含む職員の期末手当と勤勉手当は0・20月引き下げのものです。

■専決処分の承認を求めることについて【那須塩原市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正】

—承認—

平成21年5月1日の人事院勧告を踏まえ、市長及び副市長の期末手当の引き下げと同様に、市議会議員の6月期における期末手当の支給率を0・15月引き下げのため、条例を改正するものです。

## その他の案件

■契約の締結について

—賛成多数—

塩原水処理センター内の1系オキシデーションディッチ設備更新工事の業務委託契約の締結について、議会の議決を求めるものです。

工事概要は、軸流ポンプエアレーター4基、給気ブロワー3台の交換及び電気設備の更新で、総事業費2億3400万円を2ヶ年で実施し、日本下水道事業団との随意契約により契約を締結するものです。

### 討論

■早乙女順子議員（反対）

契約のための積算を、随意契約する日本下水道事業団に丸投げし、見積りの確認もせず契約後に工期を決めるのも問題。競争原理が働かない。

■契約の締結について

—全員賛成—

耐震診断の結果、IS値（耐震指標）が0・3以下の数値であった東那須野中学校体育館の改築工事に関する契約の締結について、議会の議決を求めるものです。

■契約の締結について

—全員賛成—

耐震診断の結果、IS値（耐震指標）が0・3以下の数値であった三島中学校体育館の改築工事に関する契約の締結について、議会の議決を求めるものです。

■契約の締結について

—全員賛成—

老朽化に伴う那珂川河畔公園プール改修工事の契約の締結について、議会の議決を求めるものです。

■大田原市から北那須流域関連西那須野公共下水道への区域外流入について

—全員賛成—

大田原市の土地所有者2名から、住宅及びアパートの汚水を排水するにあたり、那須塩原市の公共下水道を利用したい旨の要望が提出されました。地方自治法の規定により、大田原市との協議が必要であり、議会の議決を求めるものです。

## 議員案件

■議会活性化検討特別委員会の設置について

—全員賛成—

分権時代にふさわしい議会とするため、議会運営のあり方など議会活

性化全般について調査・検討をするため、各党派から選出された11名の委員をもって構成する議会活性化検討特別委員会を設置するものです。

■議会活性化検討特別委員会委員長及び副委員長の報告について

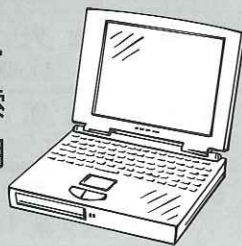
—報告—

議会活性化特別委員会において、委員長に吉成伸一議員、副委員長に室井俊吾議員が互選されたので報告するものです。

（※議員案件2件【議会活性化検討特別委員会】に関する詳細は4ページをご覧ください。）

## 市議会会議録の 閲覧・検索ができます

ホームページで定例会・臨時会会議録の閲覧・検索ができます。ぜひご利用ください。





# 議会活性化検討特別委員会を設置!!

## 特別委員会として

### 新たなスタート

地方分権の推進に伴う自己決定権、自己責任の拡大等により、地方公共団体の意思決定、執行機関に対する監視機能等において、市民の代表である議会の果たすべき役割は大きくなっている。

このことを踏まえ、分権時代にふさわしい議会とするため、議会運営のあり方など議会活性化全般について調査・検討をすることを目的として、議会活性化検討特別委員会を設置した。

同委員会は、付託された案件について閉会中も継続して調査・検討を行い、設置期間は調査・検討内容が終了するまでとしている。

那須塩原市議会では、平成19年5月から平成20年4月までを第1次設置期間、平成20年5月から平成21年4月までを第2次設置期間として、議会活性化に関する様々な調査研究を行ってきた。(※第2次調査研究報告書の内容は5ページに掲載。)

6月定例会において特別委員会へと新たな変革を遂げた議会活性化に関する検討組織。今後も那須塩原市議会のさらなる活性化に向けて調査・研究を行っていく。

### 委員長に吉成伸一議員、 副委員長に室井俊吾議員を選出

同委員会は各会派から選出された11名の委員をもって構成する。構成メンバーは敬清会から4名、那須塩原21から3名、公明クラブから2名、清流会から1名、一人会派から1名である。委員11名による協議の結果、委員長に吉成伸一議員、副委員長に室井俊吾議員をそれぞれ選出した。議会運営をより活性化させるために、今、議会活性化検討特別委員会が動き出す。

議会活性化検討特別委員会 (11人)	
委員長	吉成 伸一 【公明クラブ】
副委員長	室井 俊吾 【敬清会】
委員	君島 一郎 【敬清会】
〃	山本 はるひ 【敬清会】
〃	松田 寛人 【敬清会】
〃	関谷 暢之 【那須塩原21】
〃	中村 芳隆 【那須塩原21】
〃	磯 飛 清 【那須塩原21】
〃	東 泉 富士夫 【公明クラブ】
〃	菊地 弘明 【清流会】
〃	眞壁 俊郎 【一人会派 (真風会)】

主な調査・検討事項	
・当初予算、決算審議の際の質疑通告制	
・会派制、会派代表者会議それぞれの検討	
・政務調査活動の位置づけ	
・会議規則の検討	
・議会傍聴規則の改正	
・議員力向上のための議員研修の充実	
・他議会との連携	
・会議録への記載 (議案等に対する賛成・反対など)	
・議会広報の充実 (各議員の議案への対応を公表)	
・会派室の設置検討	
・議会報告会の検討	
・議会基本条例の検討	など



## ■ 第2次調査研究結果を報告

平成20年5月から平成21年4月までを第2次設置期間として、議会活性化全般について調査・研究を行ってきた議会活性化検討委員会。その調査研究結果が取りまとめられ、去る4月16日開催の議員全員協議会で以下のとおり報告された。

### 議会活性化検討委員会 第2次調査研究報告書

#### 1. 第1検討分科会協議結果

- (1) 議員の資質及びモラル向上策の検討
- (2) 立法機能や政策能力の向上策の検討
  - 議員研修の充実強化  
議員の政策形成及び立案能力の向上等を図るため、議員研修等の充実強化を図る。
  - 議員の政治倫理  
議員は、市民全体の代表者として、その品位と名誉を損なうことのないように努める。なお、将来的には政治倫理条例などの検討も必要である。
  - 議会事務局の体制整備  
議員の政策形成及び立案を補助する組織として、事務局の調査・法務機能の強化を図ることも必要である。

#### 2. 第2検討分科会協議結果

- (1) 初回からの一問一答方式試行後の検討  
初回からの一問一答方式の導入を、先例集の改正を経て実施する。
- (2) 先例集の改正について  
初回からの一問一答方式の導入により、質問形式の部分を改正する。さらには、反問権の付与について改正を行う。
- (3) 初回からの一問一答方式導入による質問席の改善について  
初回からの一問一答方式の導入、定数の改正等にあわせ、議員質問席の改善が必要である。議員質問席が低いことにより、前傾姿勢で質問をしている状態であるが、インターネットによる議会中継も考慮し、テレビカメラに議員の顔がさらによく映るような高さの演台、さらに、質問に関する資料を置くことのできる台などを配備することが必要である。
- (4) インターネットによる生中継開始に関する確認事項について  
議員の発言について、固有名詞等の取り扱いについて、個人情報保護法の点から十分に注意することを全議員に確認すること。中継の映像については、暫時休憩はそのまま放映する。休憩時間が決まっている場合は、映像を切り替える。また、動議等が出された場合などについては、議長の宣告により取り計らうこととする。
- (5) 会派の結成について  
議会運営上相応しいのは、2人以上をもって会派を結成することが望ましい。
- (6) 会派代表者会議への出席について  
会派代表者会議への一人会派の出席については、議長が必要と認めるときとする。

#### 3. 第3検討分科会協議結果

- (1) 常任委員会所管事務量の均衡化の検討  
常任委員会の所管事務を以下のとおりとする。

委員会名	定数	任期	所管事項
総務企画 常任委員会	8人	2年	企画部、総務部、会計課、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会及び固定資産評価審査委員会の所管に関する事務並びに他の所管に属しない事務
福祉教育 常任委員会	8人	2年	保健福祉部及び教育委員会の所管に関する事務
産業環境 常任委員会	7人	2年	生活環境部、産業観光部及び農業委員会の所管に関する事務
建設水道 常任委員会	7人	2年	建設部及び上下水道部の所管に関する事務

- (2) ホームページ上における委員会録公開の実施時期について  
平成21年3月定例会の委員会録から公開する。
- (3) 議会報告会の開催  
実施時期、開催方法等について改選後に検討する。
- (4) 近隣議会との懇談会  
大田原市議会、那須町議会との懇談会実施に向けて検討する。

#### 4. 第4検討分科会協議結果

- (1) 第1次報告の使途運用基準素案の検討  
政務調査費使途基準の解釈や取り扱いの齟齬が生じることのないよう、具体的な考えや原則等を示し、政務調査費の適正運用と使途のさらなる透明性を確保するため、「政務調査費の使途運用指針(案)」を作成する。政務調査費の交付に関する条例施行規則改正にあわせて運用を開始し、平成20年度分の政務調査費から適用することとする。
- (2) 会派担当職員の配置について  
会派活動に伴い、必要となる事務を補助する議会事務局職員を配置する。職員を配置する時期及び補助する事務の範囲などは、改選後の会派結成状況を踏まえ、別途協議する。
- (3) 事務局の強化について  
議員の情報検索用パソコン、並びに議員所有のパソコンからインターネットに接続できる利用環境の整備を図ることとする。議員用事務スペースを確保し、書類作成等のためのデスクを配置する。平成22年度当初予算編成時期を目途として上記の具体的な検討を行う。
- (4) 議会事務局スタッフ充実について  
議会事務局における専属的・専門的職員の配置に関しては、今後の状況を見極めることとする。



# 第4回定例会 請願審議結果

6月定例会で審議された請願の結果は次のとおりです。

区分	受理年月日	件名	提出者住所・氏名	結果
請願	H21. 5. 22 (第1号)	高すぎるごみ袋の値下げを求める請願	那須塩原市戸田719-4 片岡 忠幸 ほか4,294人	不採択

## 請願・陳情の提出のしかた

市民の皆さんの意見・要望等について、市議会へ請願及び陳情を提出する制度があります。

請願・陳情はいつでも受け付けております。当市議会では、年4回(3・6・9・12月)の定例会が開催されており、開会の10日前までに提出されたものが、その定例会で審議されます。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。(☎0287-62-7181)

### 【請願・陳情は、次の要領で提出してください。】

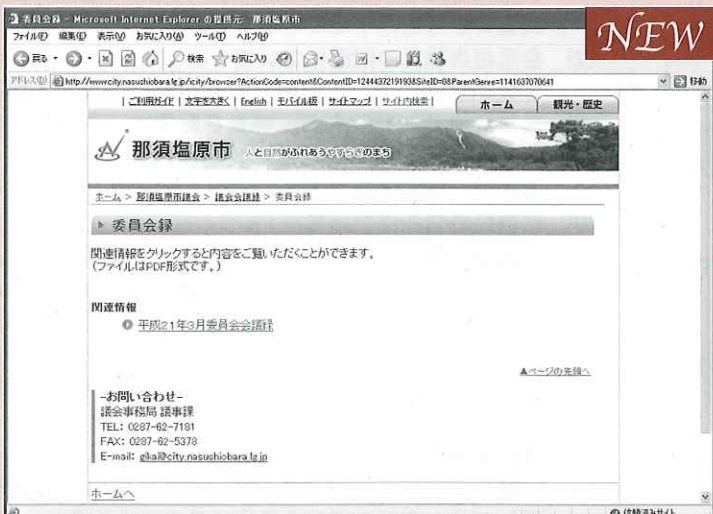
- ◎あて先(那須塩原市議会議長あて)、提出年月日、及び趣旨・理由等を簡潔に書いてください。
- ◎住所・氏名をはっきり書いて、必ず押印してください。
- ◎請願を提出する場合は、様式に従って紹介議員(那須塩原市議会議員)の記名押印が必要となっています。
- ◎請願・陳情者が多数のときは、代表者を決めてください。

※受理されたものは、関係する委員会(総務企画・福祉教育・産業環境・建設水道)で審査をいたしますので、他種類にわたる場合は、別々の請願・陳情として提出してください。

※必要により図面(その他資料)を添付してください。

請願(陳情)内容  
(趣旨、理由を書いてください。)

平成 年 月 日  
那須塩原市議会議長あて  
〇〇に関する請願(陳情)  
紹介議員        
(陳情の場合、紹介議員は必要ありません。)  
請願(陳情)者  
住所  
氏名       他 名



## 『委員会録』 配信スタート!

各常任委員会の会議録を配信しております。

付託議案に対する常任委員会内での審査内容をぜひご覧ください。

<http://www.city.nasushiobara.lg.jp>



ここが聞きたい!

# 市政一般質問

## ●市政一般質問に14議員

6月9日から12日までの日程で市政一般質問が行われました。  
議員14人が質問席に立ち、様々な課題に対して活発な質問を行いました。  
その中の一部（8名～14名）を要約して掲載します。

### 6月9日

- ①若松 東征 議員 ..... 8  
(1)教育環境整備について (2)児童生徒の通学路安全対策について
- ②岡部 瑞穂 議員 ..... 8  
(1)産業の推進について (2)環境問題について (3)福祉行政について
- ③鈴木 紀 議員 ..... 9  
(1)日本版グリーン・ニューディール政策について (2)冠水対策について  
(3)高齢者の運転免許証の自主返納について (4)野良犬猫対策について
- ④相馬 義一 議員 ..... 9  
(1)県財政健全化プログラム「とちぎ未来開拓プログラム（試案）」の対応について  
(2)黒磯板室インター付近の渋滞緩和対策について (3)東那須野公民館周辺整備について

### 6月10日

- ⑤磯飛 清 議員 ..... 10  
(1)地域医療について (2)住民生活を守る道路整備について
- ⑥中村 芳隆 議員 ..... 10  
(1)市民の一番身近な選挙である市議会議員選挙について (2)ごみ袋有料化に伴うごみ収集の問題点について
- ⑦山本はるひ 議員 ..... 11  
(1)補助金の見直しについて (2)公共施設の利用のしやすさと使用料のあり方について
- ⑧関谷 暢之 議員 ..... 11  
(1)緊急経済対策と市民の生活支援策について (2)教育行政と就学支援について  
(3)清掃センター旧施設解体と跡地利用計画について (4)住民サービスの向上と組織機構改革について

### 6月11日

- ⑨早乙女順子 議員 ..... 12  
(1)市民と行政の協働を実現するために (2)保育園整備計画と民営化について  
(3)ごみの有料化と新しい分別・収集について  
(4)定額給付金と子育て応援特別手当をDV被害者が受け取れないことに対するの救済措置について
- ⑩菊地 弘明 議員 ..... 12  
(1)消防行政について (2)観光行政について (3)教育行政について
- ⑪東泉富士夫 議員 ..... 13  
(1)雨水処理施設について (2)公道、歩道にはみ出している枝葉について
- ⑫高久 好一 議員 ..... 13  
(1)高過ぎるごみ袋の値下げを求める請願について (2)「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」について  
(3)県財政健全化プログラムについて (4)新型インフルエンザ対策について

### 6月12日

- ⑬平山 啓子 議員 ..... 14  
(1)雇用対策について (2)がん対策について (3)県財政健全化について
- ⑭人見 菊一 議員 ..... 14  
(1)板室温泉地区の整備について (2)水道料金の統一について (3)防災対策について

各議員の質問した内容を録画映像で配信しています。市議会ホームページをぜひご覧ください。

※市政一般質問の掲載内容は、質問した議員自らが項目・問答の内容等を選定しています。



政府の追加経済対策

スクール・ニューデイル構想への対応は



若松 東征 議員

**問** スクール・ニューデイル構想は、学校耐震化の早期推進、太陽光パネルを初めとしたエコ改修、情報技術環境の整備を一体的に実施するものである。当構想を含めた学校施設に関する本市の対応は。

**答** 教育部長 学校施設の耐震化は重要かつ緊急の課題であり、優先的に実施している。特に耐震性が低い建物は早急に耐震化工事を行う必要がある。体育館2棟の改築工事、校舎1棟・体育館3棟の補強工事に着手している。学校ICT環境整備事業、太陽光発電導入など、エコ化に向けた取り組みは、学校教育の充実と環境への負担軽減を図るため重要な施策であり、校務用パソコンの整備や太陽光パネルの設置を行っている。財政状況を勘案し、耐震化事業とあわせた事業実施を検討したい。

通学路の安全対策について

**問** 児童生徒の安心・安全な通学は、絶対に確保しなければならない。交通量の増加等により、通学路の安全対策の重要性が増している。市道222号（黒磯唐杉線）の通学路安全対策は。

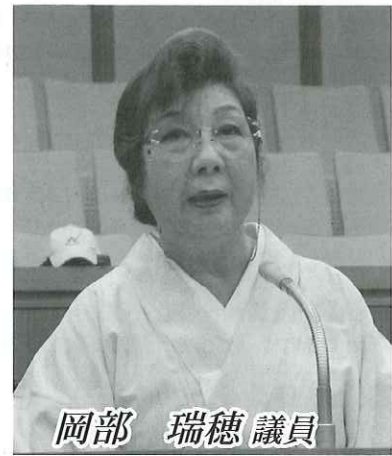
**答** 市長 黒磯唐杉線の歩道整備は、住宅地が建ち並び、用地取得等が困難なことから、現状の幅員に至った経緯があり、早急な実施は難しい。主要地方道西那須野那須線が、波立豊浦線から総合グラウンド西線まで供用開始となるため、交通の流れ等を見た上で研究したい。

**問** 市道335号（埼玉外周東線）の通学路安全対策は。

**答** 市長 歩道の必要性については十分認識しているが、水路の大規模な改修が必要ことや、平行して代替路線があることなどを考慮すると、整備は難しいと考える。今後、道路整備基本計画に基づき進めている事業の進捗状況を見ながら、安全対策についてどのような手法があるか研究したい。

宿泊客数減少は深刻な課題

塩原地区の産業推進を図る計画は



岡部 瑞穂 議員

**問** 都市計画マスタープランが策定され、塩原地区の現状と課題の記載があるが、宿泊客数減少への歯止め対策は。

**答** 市長 塩原地区の宿泊客数は、団体旅行の衰退等の影響で平成3年をピークに減少しており、対策として、塩原温泉湯つ歩の里などを整備してきた。旅館協同組合とタイアップした宿泊者限定イベント等を実施し、人的資源も活用した魅力ある温泉地を目指したい。

**問** 各種事業・行事への広報に創造性が出ていない。費用対効果は。

**答** 市長 ホームページによる観光案内や、横浜・新宿での観光キャンペーンに参加しPRに努めている。塩原地区の入込み客数は300万人を維持しており、広報活動による一定の効果と考えている。

**問** 塩原地区の人口減少と高齢化進行への対策は。

**答** 産業観光部長 新たな事業に対する協議が進んでいる。塩原温泉の活性化が図れば、人口減少や高齢化対策の歯止めになると考える。

**問** 国道400号下塩原バイパスのトンネル工事の進捗状況は。

**答** 建設部長 第1トンネルは、ある程度の期間で開通するという話を聞いているが、全線開通には相応の期間を要する。

**問** プロのフリークライマーが訪れる野立岩周辺を整備し、塩原の観光スポットに加えてはどうか。

**答** 市長 スポーツや観光の点から研究したいが、国立公園内は規制が厳しい。慎重に対応したい。

有料ごみ袋制度について

**問** 有料のごみ袋制度がスタートしたが、まだまだ周知が足りないと思う。本市と大田原市では、ごみ袋の料金が違うのだが、この理由は。

**答** 生活環境部長 本市では、一般廃棄物処理手数料として条例に規定し、製造原価、配送料、販売手数料及び処理手数料を含んでいる。大田原市は袋を指定しているだけで、ごみ袋に処理手数料は含んでいない。



近年の急激な気候変動

### ゲリラ豪雨に対する取り組みは



鈴木 紀 議員

**問** 気候変動の影響により、世界各地で砂漠化、集中豪雨などの被害が起きている。国内でもゲリラ豪雨への対策が求められているが、本市における対策は。

**答** 総務部長 平成20年9月に那須塩原市ゲリラ的集中豪雨対策委員会を立ち上げ、冠水しやすい場所のパトロールや注意喚起の看板設置などを実施している。

**問** 高速道路等の高架下道路における冠水対策は。

**答** 建設部長 降雨時に冠水の恐れのあるアンダーパスが、本市には28ヶ所ある。冠水の多い19ヶ所に降雨時冠水注意の看板設置や注意喚起の路面表示を行っている。今年度は、排水状況が悪いアンダーパスへの雨水浸透槽の設置も計画しており、排水状況も改善されると考える。

### 環境政策への対応について

**問** 地球温暖化防止実行計画の策定状況は。

**答** 市長 本年度中に組織を立ち上げ、平成22年度当初から地域推進計画の策定に取り組みたい。

**問** 地域グリーン・ニューディール基金により取り組み事業は。

**答** 市長 対象事業は、地球温暖化対策に係る地方公共団体実行計画に基づく事業等であり、県から詳細が示され次第、取り組みたい。

### 犬・猫への対策について

**問** 家族の一員となっている犬・猫の去勢・避妊手術費用を補助し、不幸な命を増やさないための対策が必要ではないか。

**答** 生活環境部長 命ある動物を飼うことを自覚し、新しい命に責任を持つことは、飼い主のモラルと考える。市で補助を出す考えはない。

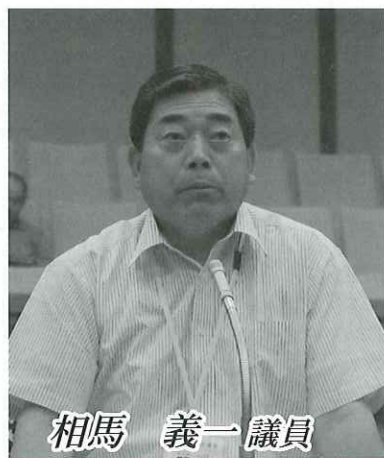
### 高齢者の交通事故防止について

**問** 高齢者と言われる65歳以上の交通事故件数が増えている。運転免許証の自主返納等の対策が必要と思われるが、本市の取り組みは。

**答** 生活環境部長 運転免許証返納を奨励する取り組みは実施していないが、ゆーバスを低床にするなど、高齢者が利用しやすい工夫を行いたい。

県による補助金の廃止・縮小

### 県財政健全化プログラムへの対応は



相馬 義一 議員

**問** 県が発表した県財政健全化プログラム「とちぎ未来開拓プログラム（試案）」では、1419事業で補助金の廃止・縮小等の見直しを行うとした。該当する事業と実施時期、本市の対応策は。

**答** 市長 「国庫補助事業に県が単独で上乗せしている補助金」「国庫補助の対象にならない事業に対する県単独補助金で、全国の実施率が1/2に満たないもの」の廃止や、「市町村の財政力指数等による補助率の変更」等を示している。具体的には、交通バリアフリー推進事業費や国民健康保険福祉対策補助金などの廃止、浄化槽市町村整備推進事業費補助金や市町村生活バス路線運行費補助金等への財政力指数による補助率の変更、こども医療費補助金や妊産婦医療費補助金の所得制限導

入などである。県との会議も含め、他市町との調整、県に対する要望等を行い、本市の対応をまとめたい。

### 黒磯板室インターチェンジ付近の渋滞緩和対策について

**問** 連休中の交通量の状況は。また、大型店がとった対策への評価は。

**答** 建設部長 5月4日昼ごろに那須塩原駅方面から約3kmが最長で、インターチェンジ方面は料金所周辺までであった。大型店では、臨時駐車場の設置や入庫時間を早める対応をし、大きな混乱はなかった。

**問** 渋滞対策として、青木三区横3号線への接続はできないか。

**答** 市長 今後の道路整備計画の中で事業実施に向けて検討したい。

### 東那須野公民館周辺整備について

**問** 駐車場の拡張について地元の自治会等から要望書が提出されているが、その対応は。

**答** 教育部長 災害時の避難場所も兼ねていることから、今後の利用状況などを総合的に考えたい。

**問** 県道東那須野停車場線の交差点に看板を設置する考えは。

**答** 教育部長 今後、固定式の案内看板を設置する方向で進めたい。

### 4- 市政一般質問



望まれる地域医療体制の整備

## 大田原日赤病院の移転に関する対応は



飛清 議員

**問** 地域医療体制の確立は、地域住民の生命を守る最重要課題である。北那須地域には、2次・3次救急に対応する数ヶ所の医療機関があるが飽和状態である。大田原日赤病院移転計画の状況と本市の対応は。

**答** 市長 平成22年7月工事着工、24年7月オープン予定と聞いている。財政支援は、那須地区広域行政事務組合が関係9市町を取りまとめ、その中で協議をする。



**問** 2月5日に県北医療圏9市町の医療担当課長会議が開催されたが、その後の進捗状況は。

**答** 保健福祉部長 2月5日以降は開催されていない。

**問** 大田原日赤病院の移転は、北那須地域の中枢を担う病院として、地域医療体制の充実に直結し、住民が待望するものである。財政難の折ではあるが「金の問題」ではなく「命の問題」である。積極的に関わってもらいたいのだが、市長の考えは。

**答** 市長 大田原日赤病院は、広域圏、2次・3次救急を担う大きな目的がある。広域行政事務組合の中で検討し、各市町で対応を図っていかなければならない。

**問** 命を守る喫緊の課題、中長期ビジョンの課題として、地域医療体制の整備が望まれる。本市の取り組みと考えは。

**答** 市長 医師会、広域行政事務組合と連携を図っており、今後とも地域医療体制の整備強化に努める。

**問** 新型インフルエンザにおける対策と、近隣市町との連携は。

**答** 市長 4月に那須塩原市新型インフルエンザ対策本部を設置した。県北健康福祉センターと連携を図り、感染拡大防止に努めたい。

前回より7%低い投票率

## 市議会議員選挙における今後の改善点は



中村 芳隆 議員

**問** 平成17年に那須塩原市が誕生した際の市議会議員選挙の投票率は66・05%であった。今回の投票率は59・01%であり、前回より約7%低い数字だが、現状を踏まえた期日前投票等の改善点は。

**答** 選挙管理委員会事務局長 本市の期日前投票は、各種選挙において県内でも高い投票率であるが、さらなる投票率アップに繋がるよう、従来の啓発活動に加え、投票しやすい環境づくりに努めたい。

**問** 市議会議員選挙における市民からの苦情内容は。

**答** 選挙管理委員会事務局長 入場券が届かない、投票所の場所がわからないなどの苦情があった。また、選挙カーからの連呼行為に関する苦情もあり、公職選挙法で認められている行為と説明した。候補者に

は、影響を及ぼす施設周囲での街宣を控えるよう協力をいただいた。

**問** 民主主義の健全な発展は、多くの有権者が投票所へ足を運び、義務を行使することで成り立つ。投票率低下の現状を深刻に受けとめなければならぬ。本市独自の対策は。

**答** 選挙管理委員会事務局長 青少年時代からの政治・選挙に関する意識付けが重要と考え、中学校には投票箱等の選挙物資の貸し出しをしている。今後は、出前講座等の学習会を検討したい。

**ごみ収集方法の問題点について**

**問** 収集方法等の変更に伴う市民の声の内容は。意見等は真摯に受けとめ、改善に向けて取り組んでもらいたいと考えるが。

**答** 市長 4月中旬までは、分別方法、袋の形・値段等、様々な意見や批判が毎日寄せられた。その後は、分別方法やごみの出し方が主となり、5月中旬以降は、電話等の数も極端に減っている。

**問** 不法投棄が増えることが懸念されるが、本市の対応・対策は。

**答** 市長 不法投棄が増えたという苦情は受けていない。今後、市民の協力を得ながら、不法投棄を許さない環境づくりを目指したい。

は、影響を及ぼす施設周囲での街宣を控えるよう協力をいただいた。



## 7 - 市政一般質問

本年度も約11億円の予算計上  
補助金の見直し、



山本はるひ議員

**問** 200団体に11億円余の予算が計上された市単独補助金の見直しは、どのような方法で行うのか。

**答** 市長 所管課は、受付時に補助金の交付基準に適合しているかの確認・調整を行っている。補助金審査会は、目的妥当性・公益性・有効性・効率性・公平性により、見直しの方向性について判断する。

**問** 設置されるという補助金審査会の詳細は。

**答** 総務部長 税の専門の方や団体の方など、補助団体に属さない市内の5人を選び、3年間で200事業を見直す。継続、改善、減額、廃止の4つの方向で審査する。

**問** 運営補助金が終了となる考え方はあるのか。

**答** 総務部長 事務事業評価を経て担当課が判断をする。

削減の必要性は

**問** 他の支出項目よりも優先して、補助金総額の削減を目指すべきではないか。

**答** 総務部長 補助金の見直しは、削減を目的に実施しているわけではない。時代性、公益性を考慮し、税金を投入すべき補助なのかという観点から、行財政改革大綱に基づく集中プランに沿って、全ての補助金の必要性について見直すものである。

公共施設の利用と使用料について

**問** 公民館や体育施設における申し込み方法や申請書の様式は、統一されているか。

**答** 教育部長 定期利用団体は年間予約で対応しているが、基本的には3ヶ月前からの予約で統一したい。内部では、使用許可に関する新たな基準の検討を進めている。

**問** 県内の各市では、公民館の使用料として、受益者負担を導入している傾向がある。本市の考えは。

**答** 教育部長 県内のほとんどの市が有料であるが、本市では、誰もが利用できる施設という理由から、現行どおり無料で対応していきたい。

## 8 - 市政一般質問

深刻な生活不安に勇気や希望を!!

那須塩原市緊急経済対策本部の内容は



関谷 暢之議員

**問** 那須塩原市緊急経済対策本部の活動内容や実績、今後の方針は。

**答** 産業観光部長 中小企業の資金繰り対策、緊急雇用対策、企業の受注機会確保対策の検討を行った。今後は、国の経済危機対策や、県の緊急雇用創出事業の実施に向け、積極的に取り組みたい。

**問** 3月補正による「地域活性化・生活対策臨時交付金」による事業の執行状況と経済効果は。

**答** 市長 本市の交付金は2億4291万9千円、事業費は8億9762万1千円である。概ね6月中には発注できる。

**問** 今後予定される「地域活性化・公共投資臨時交付金」及び「地域活性化・経済対策臨時交付金」による事業について、本市の活用方針、事業規模等は。

**答** 企画部長 事務の効率化と同時向上を図らなければならない。最小の経費で最大のサービスを提供できる組織の構築を目指しているが、今後の業務量と適正人員をどのように予測し、将来の組織ビジョンを描いていくかが課題である。

**答** 市長 景気・雇用対策への配慮と合わせ、市民生活の緊急課題、後年度負担等を勘案して選択し、事業規模を6月末までにまとめたい。

住民サービスの向上と  
組織機構改革について

**問** 庁舎ごとの窓口業務の処理件数は。また、支所長の役割と権限は。

**答** 企画部長 平成20年度の窓口処理件数は、本庁12万8621件、西那須野支所8万3437件、塩原支所1万2490件である。支所長は支所の統括責任者として、今年度、本庁と支所の事務分担の再整理を行う予定であり、支所長の職務権限等についても検討したい。

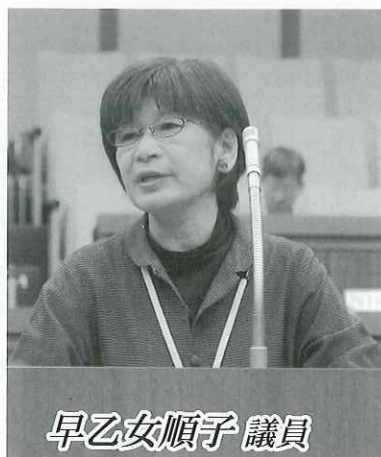
**問** 行財政改革推進の使命のもと、市民サービスの向上と定員適正化に向けた職員削減、機構改革の整合性と課題は。

**答** 企画部長 事務の効率化と同時向上を図らなければならない。最小の経費で最大のサービスを提供できる組織の構築を目指しているが、今後の業務量と適正人員をどのように予測し、将来の組織ビジョンを描いていくかが課題である。



民営化を図る保育園

『保育の質』確保に向けた取り組みは



早乙女順子 議員

**問** 保育園民営化ガイドラインは、保護者の意見を聞いて修正した形はとっているが、民営化の狂わないうスケジュールを進めるための手順でしかなく、保護者の意見聴取は形式的であると思われる。事業者の選定は行政の意のまま、選考専門委員会に保護者の意見が反映されることと変更されることが明確にされていない。そのため、保護者の納得が得られないまま事業者が決まり、民営化されることが危惧される。説明会が民営化ありきで進められているのではないか。

**答** 市長 保護者の理解と協力を得ることで、円滑に民営化を進めていきたいという目的で説明会を開催している。

**問** 理想的な事業者が見つからなかった場合の対応は。

**答** 市長 事業者の選定は、保育園ごとに選定基準を定めた上で公募する。対象事業者は、地域や保護者の信頼を得られるような保育行政、幼児教育に実績のある事業者、栃木県内に法人格を有し、那須塩原市内で保育園または幼稚園を設置運営している社会福祉法人及び学校法人とする予定である。応募事業者に適正な事業者がなかった場合は、公募の対象を市外に広げる予定である。

**問** 市長は保護者の理解が得られないまま強引に民営化はしないという考え方を示していたが、今でも変わりはしないか。

**答** 市長 納得の得られないまま進めることはありえない。

**問** 第三者評価を義務づけるとあるが、民営化の前に第三者評価を受ける気はあるか。

**答** 保健福祉部長 公立保育園では、今年度、内部評価（自己評価）を始めていきたい。第三者評価を今年度すぐに受けるといいうわけにはいかない。

市民の生命と財産を守る

消防団員数減少への対策は



菊地 弘明 議員

**問** 近年は消防団の定員割れが出てきているが、消防団員数の減少についての対策は。

**答** 市長 各消防団とも新入団員の勧誘を積極的に実施しているが、思うように団員の確保に至っていないのが現状である。そのため、那須塩原市連合消防団幹部会において、消防職員や消防団員OBによる機能別消防団員制度を導入すべく検討を開始した。昼間だけに限定した消防活動など、これまで培った消防OBの能力や技術の活用を図りたい。

**問** 機能別消防団員の導入について、計画の内容は。

**答** 総務部長 消防職・消防団を退職・退団したOBの方を活用し、主に平日の昼間の消火活動と、大規模災害の時に活動していただくことを考えている。

観光行政について

**問** 那須ガーデンアウトレットに来る人に対して、黒磯・板室の知名度アップを図る施策は。

**答** 産業観光部長 板室温泉等の共通割引券をつけた黒磯・板室インター開通のパンフレットを、東北自動車道の各サービスエリアに備え、高速道路利用者に周知している。

**問** 板室温泉の活性化について、どのような対策があるのか。

**答** 産業観光部長 今年度から、高速バスを利用した誘客を図るため、新宿板室周遊券の販売を開始するなど、積極的なPRに努めている。

**問** 板室温泉地内に、浴衣で散歩できる場所を整備してはどうか。

**答** 産業観光部長 上の原園地には、グリーングリーン周辺では、ホテルを養殖する計画がある。



ライトアップされた那須ガーデンアウトレット





改善が望まれる雨水処理施設

大雨により道路が冠水  
**関谷、青葉台団地の雨水対策は**



東泉富士夫 議員

**問** 関谷、青葉台団地の雨水処理施設が、U字溝及び管渠の不具合等で機能せず、大雨のたびに道路が冠水し、地域住民は大変な思いをしている。今後の対策は。

**答** 市長 青葉台団地は開発許可制地の適用以前に開発された分譲地であり、市では管理移管を受けていない。雨水処理施設は事業者が所有・管理をしているため、浸透池の清掃や不具合部分の改修などの対策を管理者に申し入れたい。

**問** 本市には多数の雨水処理施設が設置されており、基本的に管理・清掃は地域住民が行っているが、清掃がされていないところも見受けられる。雨水処理施設の清掃を地域住民だけで行うのは負担が大きいとの声も聞かれるが、現状の認識と今後の支援策は。

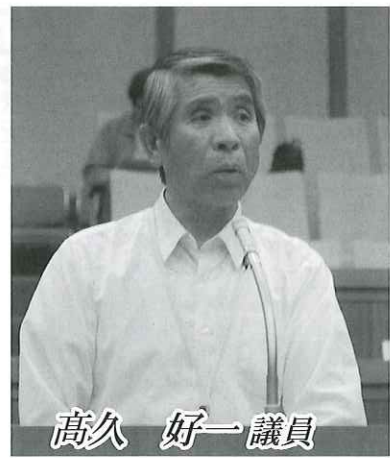
**答** 市長 市に移管された雨水処理施設は、構造・機能を市が管理し、清掃・除草等の日常管理は受益者である自治会が行う。また、倒木の除去や危険を伴う作業等の必要がある場合には、地元と協議の上、市で対応するなどの支援を行っており、今後も現行の支援を行いたい。

**通行の支障となる枝葉について**

**問** 公道や歩道脇から伸び、交通の妨げとなっている枝葉についての認識と対策は。

**答** 建設部長 私有地の樹木は個人において管理することが原則である。樹木の管理を市の広報に掲載することや、各地区の道路愛護会に協力をお願いすることで対策を行っている。通行に重大な妨げとなる場合は、樹木の所有者に対して、直接伐採の依頼を行うこともある。

4月開始の新しいごみ処理システム  
**『ごみ袋の値段半額』の実現を**



高久 好一 議員

**問** 鹿沼市や足利市のように、市民の声に沿って、値下げや無料にしようとしている自治体がある。ごみ袋を半額にすることを求める。

**答** 生活環境部長 2歳未満の子どもがいる世帯や、障がい者・高齢者で紙おむつを使用している場合には、ごみ袋を無料で配布しており、値段の変更は現在考えていない。

**新型インフルエンザ対策について**

**問** 新型インフルエンザの感染が急速に広まり、医師・看護師不足、感染症病床不足が懸念され、事前の対応が求められている。市民への支援体制の強化や、生活困窮者、資格者証発行世帯に対する支援体制は。

**答** 保健福祉部長 黒磯・西那須野を開設した。インフルエンザの症状の場合、発熱外来診療所で受診する。感染者が自宅療養する場合には生活支援がある。ホームページや広報等で感染予防の周知を図りたい。資格者証発行世帯の受診も、被保険者と同様に取扱いよう関係医療機関に依頼した。感染拡大防止の観点から、発熱外来を受診する場合には、資格者証の人も3割負担で受けられるということの周知方法を検討したい。



景気悪化による厳しい雇用情勢

### 就業機会の創出を図るための対策は



平山 啓子議員

めの相談、再就職セミナーの開催及び通訳等の支援を目的とした外国人地域支援センターの開設に向け進めている。その後、空き店舗を活用した地元産業の活性化事業及び文化財関連事業について応募をした。

#### がん対策について

**問** 新経済対策に盛り込まれた女性特有のがん対策の内容は。また、当該事業に対する本市の対象人数は。

**答** 保健福祉部長 一定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がん検診の無料クーポン券を配布し、検診受診率の向上を図るものである。対象人数は、子宮がん検診が3867人、乳がん検診が4192人を想定しており、早期に実施できるよう作業を進めたい。

**問** 雇用情勢の悪化に伴い、離職を余儀なくされた非正規労働者や中・高齢者等の一時的な雇用、就業機会の創出を図るための対策として緊急雇用創出事業があるが、進捗状況と今後の取り組みは。

**答** 市長 昨年度は、清掃センター誘導収集事業、都市公園美化事業など6事業を実施し、雇用人数は14人であった。今年度は10事業で69人の雇用を計画し、5月末までに7事業で58人を雇用した。今後も雇用創出に向けて、積極的に事業実施に取り組みたい。

**問** 地域の求職者等への継続的・安定的な雇用、就業機会をつくり出すふるさと雇用再生特別事業の検討は。

**答** 市長 雇用環境の悪化により離職をした外国人の生活支援のため

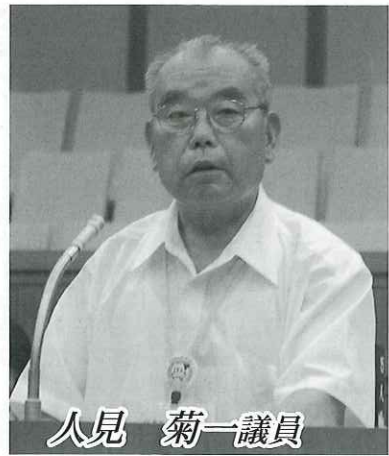
#### 県財政健全化について

**問** 各自自治体で取り組んでいるデマンド式のコミュニティバスを、新しい生活交通の手段として検討してはどうか。

**答** 生活環境部長 今年度から検討テーマの一つとして検討したい。

板室温泉への誘客対策

### 板室、木の俣地区の整備計画は



人見 菊一議員

河畔運動公園を会場にして、直下型地震を想定した応急復旧訓練を中心とした訓練を行う。

**問** ハザードマップを配布する地域と部数は。

**答** 建設部長 那珂川周辺が那珂川地区で約1500部、蛇尾川周辺が遅沢橋下流から箒川合流部までの8地区で約700部である。

#### 水道料金の統一について

**問** 漏水対策としての老朽配水管の整備状況は。また、事業実施の財源は現行料金で賄えているか。

**答** 市長 平成20年度末の残延長は、石綿セメント管が192.2km、老朽鉄管が6.6kmであり、平成18年度と比較した進捗率は、それぞれ20%、11%である。安心・安全な水を安定的に供給するため、水道事業基本計画に基づき事業を進めるには、料金改定は必要と考える。

**問** 水道料金の統一は、いつになるのか。

**答** 市長 本年度より旧水道事業を一つに統合し、新たな水道事業として経営を開始した。水道使用者間の負担の公平化の観点からも、料金の統一は速やかに行う必要がある。

**問** 板室地区観光振興事業計画の進捗状況と事業実施の時期は。

**答** 産業観光部長 那珂川河畔活用事業、ホテルの園地づくり事業花木に囲まれた温泉街づくり事業を計画し、平成23年度までに順次実施する予定である。

**問** 木の俣園地整備計画の内容と進捗状況は。

**答** 産業観光部長 木の俣川両岸の遊歩道を回遊させるためのつり橋、広葉樹林の自然観察路、駐車場等の整備を計画し、平成24年度までに順次実施する予定である。

#### 防災対策について

**問** 県と市が合同で実施する総合防災訓練の計画状況は。

**答** 総務部長 栃木県との共催で実施する総合防災訓練は、那珂川



新メンバー30人が一致団結

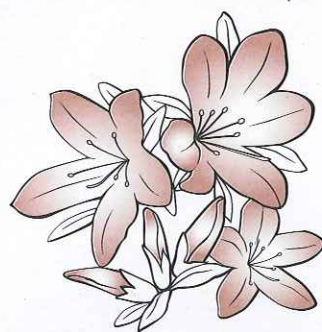
那須塩原市議会産業廃棄物対策協議会を設置!!

6月18日に開催した議員全員協議会において、那須塩原市議会産業廃棄物対策協議会の設置が決定された。会長に君島一郎議員、副会長に早乙女順子議員が就任し、30人の議員全員により構成する。当協議会では、「本市に設置予定、あるいは設置されている産業廃棄物処理施設等について、情報の収集に努めるとともに、市や関係団体の活動と連携・呼応した議会・議員活動について協議すること」を目的とする。設置期間は議会・議員活動による成果が得られる（又は、平成25年4月30日）まで連続し、①産業廃棄物処理施設設置の規制強化に関する事項、②産業廃棄物処理施設設置に反対する市や関係団体と連携・呼応した活動に関する事項、③その他産業廃棄物に関する必要な事項、について協議をする。また、組織として『幹事会』『水源に関する小委員会』『まちづくりに関する小委員会』を設置し、より精度の高い調査検討を行う。各組織の構成メンバーは記載のとおりである。

委員長	早乙女 順子
副委員長	磯 飛 清
委員	伊藤 豊美
"	岡本 真芳
"	鈴木 紀
"	高久 好一
"	植木 弘行
"	室井 俊吾

会長	君島 一郎
副会長	早乙女 順子
委員	鈴木 伸彦
"	松田 寛人
"	鈴木 紀
"	高久 好一
"	眞壁 俊郎
"	平山 啓子
"	若松 東征
" (議長)	平山 英

委員長	眞壁 俊郎
副委員長	鈴木 伸彦
委員	松田 寛人
"	岡部 瑞穂
"	中村 芳隆
"	平山 啓子
"	吉成 伸一
"	若松 東征



議会日誌

18日	12日	5日	6月	29日	26日	25日	21日	19日	14日	11日	7日	5月	26日	23日	19日	16日	13日	4月
議会全員協議会	議会運営委員会	議会運営委員会	平成21年第4回市議会定例会	議会運営委員会	議会代表者会議	栃木県下野市議会来訪	議会代表者会議	議会代表者会議	鹿児島県鹿屋市議会来訪	鹿児島県鹿屋市議会来訪	新任議員説明会	議会代表者会議	市議会議員選挙投票日	期総会	関東市議会議長会理事會・定期総会	議会活性化検討委員会	産業廃棄物対策協議会(正副会長会議)	第269回栃木県市議会議長會議



